

## 第114回役員会 議事要録

日 時：2019年8月26日(月)10：00～10：40

会 場：大学本館 E-703会議室

出席者：津田理事長、松尾副理事長、清田理事、片山理事、龍理事、田上理事  
(オブザーバー) 中野監事、福田監事、二宮副学長、中尾副学長

### 報 告

- 1 法人評価委員会の評価結果について
- 2 教員の採用について
- 3 オープンキャンパス2019実施状況について
- 4 RKB毎日放送(株)との包括連携協定の締結について
- 5 大学院マネジメント研究科の入試広報について

#### 報告1 法人評価委員会の評価結果について

<質疑応答>

[理事長]

○大学院充足率が上がっていないことから社会の要請に答えられているか、ニーズに合っているのかと指摘を受けていることに対して、なにか検討はすすんでいるのか。

[副理事長]

○大学院の問題を議論するときは、ひびきのと北方は別に考えないといけない。ひびきの国際環境工学部は、一定数学生がいるので今後も存続していく。北方の博士後期は、すでに大学で教鞭をとっているが博士号を持っていない方や留学生が多いが、その数自体が減少してきていると思う。また、博士前期の社会システムは留学生が多い。法学研究科は、学生が少なく、昔ロースクールを作ろうとした経緯もある。廃止も含め、抜本的な見直しが必要だと受け止めている。

#### 報告2 教員の採用について

<質疑応答> なし

#### 報告3 オープンキャンパス2019実施状況について

<質疑応答>

[理事]

○オープンキャンパス参加者と志願者のつながりは把握しているのか。

[事務局]

○オープンキャンパスの参加者は高校1～3年生で、年々1、2年生が増加しているが、昨年度のオープンキャンパスの3年生の参加者が本学を志願した割合をお伝えすると、AO入試9.3%、推薦入試27.5%、一般選抜前期日程25.2%、一般選抜後期選抜11.7%とオープンキャンパス参加者の志願率は高い。

#### 報告4 RKB毎日放送(株)との包括連携協定の締結について

<質疑応答> なし

#### 報告5 大学院マネジメント研究科の入試広報について

<質疑応答>

[理事]

○在校生への働きかけというのは具体的にどのようなことをしているのか。

[研究科長]

- 社会人の方が多いので、ご自身の職場にパンフレットを持って行ってもらったり、総務部門に働きかけたりしている。志願者に紹介者を尋ねているが、一定の割合で具体的に在校生の名前が挙がるので、顔の見える勧奨が良いと考えている。